

EveryPhone

ユーザーズマニュアル (取扱説明書)

EveryPhone BK / EveryPhone WH

本マニュアルは、プレビュー版を使用して作成しております。
一部表記は製品と異なる場合がありますので、予めご了承ください。

本書とあわせてスタートアップガイドもご確認ください。

商標について

- ・ Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ その他本マニュアルで登場するシステム名、製品名、ソフトウェア名、サービス名は、開発元および販売元の登録商標あるいは商標です。

目次

1. 基本操作
2. 電話（通話とメッセージング）
3. 接続
4. メール + カレンダー
5. カメラ + フォト
6. ストアの使い方
7. Map
8. Q&A（よくある質問）

1. 基本操作

■ セットアップ	1- 1
■ 電源の ON/OFF とスリープ	1- 6
■ PIN を使う	1- 8
■ スタート画面とすべてのアプリ画面	1-11
■ 画面上部に表示されるアイコンの意味	1-16
■ アクションセンターと通知	1-18
■ キーボード	1-23
■ EveryPhone の初期化 (電話のリセット)	1-25

セットアップ

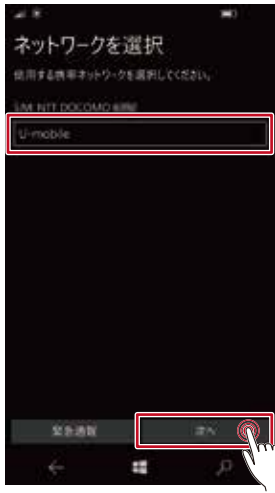
- EveryPhone の電源を入れる前に [YAMADA SIM powered by U-mobile] を EveryPhone にセットしておいてください。セットの方法についてはスタートアップガイドの28ページ **microSIMとmicroSDカードの取り付け** を参照ください。
- お買い上げ時、EveryPhone は十分に充電されていません。はじめて使用される場合は、必ず充電をしてから使用してください。充電の方法についてはスタートアップガイドの29ページ **電源の接続と内蔵電池の充電** を参照ください。

EveryPhone のセットアップ

- 1**
EveryPhoneの右側面の電源ボタンを3~4秒間押し続けて、電源を入れます。
- 2**
画面に[EveryPhone]のロゴが表示された後、しばらくすると[ようこそ]が表示されます。日本語が表示されていることを確認して[次へ]をタップします。
- 3**
[それでは始めましょう]が表示されます。[次へ]をタップします。
- 4**
[スマートフォンを再起動]が表示されます。[OK]をタップします。
- 5**
EveryPhoneが再起動して[おかえりなさい]が表示されます。[次へ]をタップします。
- 6**
[ライセンス条項を示します]が表示されます。ライセンス条項の表示には時間が掛かる場合があります。ライセンス条項の内容を確認して[同意する]をタップします。
- 7**
[ネットワークを選択]が表示されます。[SIM:]のフィールドをタップします。
- 8**
[アイテムを選択]が表示されます。[U-mobile]をタップします。

9

[Sim:]のフィールド[U-mobile]に変更されたことを確認して、[次へ]をタップします。



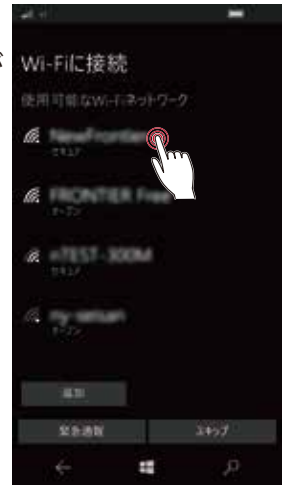
10

[日付と時刻]が表示されます。[現在のタイムゾーンを選択してください]のフィールドに[[UTC+09:00) 大阪、札幌、東京]が表示されていることを確認して、[次へ]をタップします。



11

[Wi-Fiに接続]が表示されます。接続するアクセスポイントをタップします。



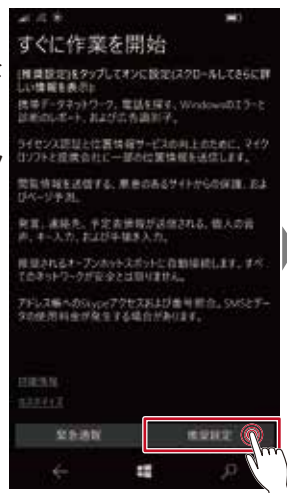
12

セキュリティで保護されているアクセスポイントに接続する場合は、[サインイン]が表示されます。[パスワード]のフィールドにパスワードを入力して[完了]をタップします。



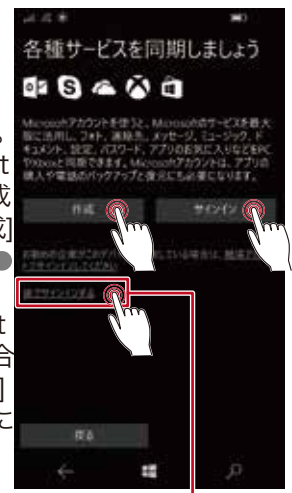
13

[すぐに作業を開始]が表示されます。[推奨設定]をタップします。



14

[各種サービスを同期しましょう]が表示されます。新規にMicrosoftアカウントを作成する場合は、[作成]をタップして17に進みます。すでにMicrosoftを持っている場合は、[サインイン]をタップして次に進みます。

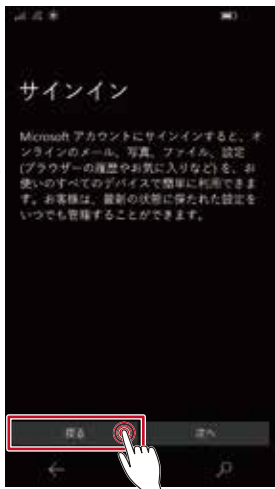


[後でサインインする]をタップした場合は、

14で後でサインインするを選択した場合 15A
に進みます。

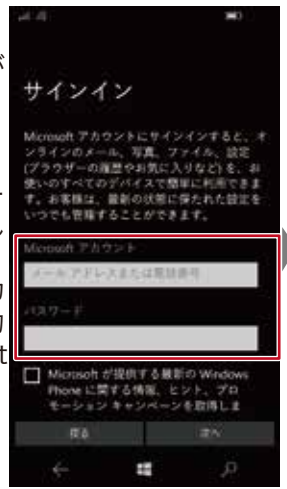


この画面が表示されると、サインインは失敗です。[戻る]をタップしてもう一度14の操作を行います。



15

[サインイン]が表示されます。[Microsoftアカウント]と[パスワード]のフィールドが表示されます。[Microsoftアカウント]と、入力した[Microsoftアカウント]の[パスワード]を入力します。



16

[Microsoftアカウント]と、入力した[Microsoftアカウント]の[パスワード]を入力します。[次へ]をタップして20に進みます。



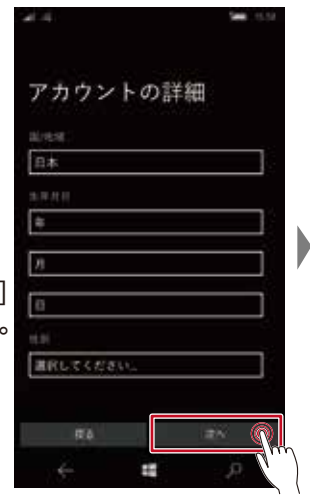
17
[アカウントの作成]が表示されます。
[姓][名][ユーザー名][ドメイン]の各フィールドを設定します。



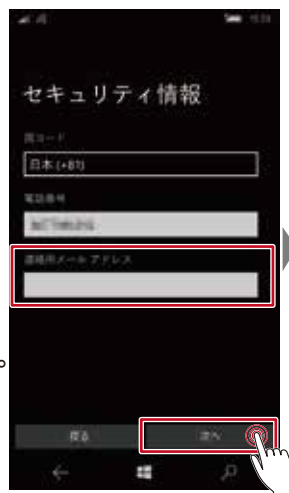
18
すべてのフィールドを設定して[次へ]をタップします。



19
[アカウントの詳細]が表示されます。
[国/地域]生年月日の[年][月][日][性別]の各フィールドを設定して、[次へ]をタップします。



20
[セキュリティ情報]が表示されます。
[連絡用メールアドレス]を設定して[次へ]をタップします。
[連絡用メールアドレス]は省略することもできます。



21
[基本設定]が表示されます。
[次へ]をタップします。



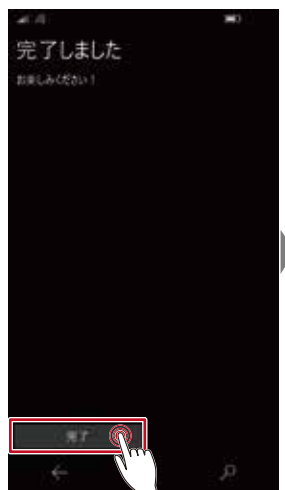
22
[OneDrive]が表示されます。
[次へ]をタップします。



23
[Cortinaはあなたにぴったり寄り添うパーソナルアシスタントです]が表示されます。
[Cortinaを使う]をタップします。



24
[完了]が表示されます。
[完了]をタップします。



25
[ロック画面]表示されるとセットアップは完了です。



15A

[アプリ]が表示されます。
[インストールが完了していないアプリがいくつかあります]が表示された場合は、[次へ]が表示されるまで待ちます。



16A

[次へ]をタップします。



17A

[完了しました]が表示されます。
[完了]をタップします。



18A

[ロック画面]が表示されると、EveryPhoneのセットアップは完了です。

続いて[Outlookメール]から、[Microsoftアカウント]の設定を行います。
[ロック画面]を上方向に向かってスワイプします。



19A

スタート画面の[Outlookメール]をタップするか、スタート画面の[スタート画面]を右端から左方向に向かってスワイプ→[すべてのアプリ]→[Outlookメール]の順でタップします。



20A

[Outlookメール]が起動し、[ようこそ]が表示されます。
[試してみる]をタップします。



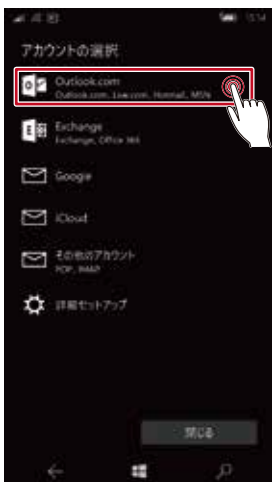
21A

[アカウント]が表示されます。
[アカウントの追加]をタップします。



22A

[アカウントの選択]が表示されます。
設定するアカウントの種類を選択します。
※ここでは、[Outlook.com]で説明しています。



23A

[Microsoftアカウントを追加]が表示されます。
既存の[Microsoftアカウント]で設定する場合は、[Microsoftアカウント]の[メールアドレス]と[パスワード]を入力します。
[Microsoftアカウント]を新規に作成する場合は27Aに進みません。



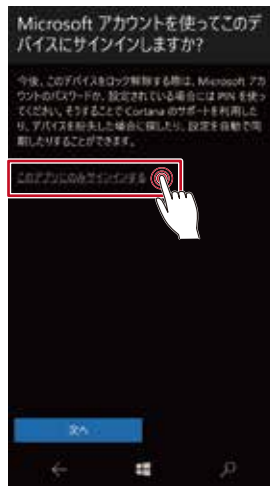
24A

[メールアドレス]と[パスワード]を入力して、入力フィールド以外の余白部分をタップします。



25A

[Microsoftアカウントを使ってこのデバイスにサインインしますか?]が表示されます。[このアプリのみサインインする]をタップします。



26A

[完了]をタップして、35Aに進みます。



27A

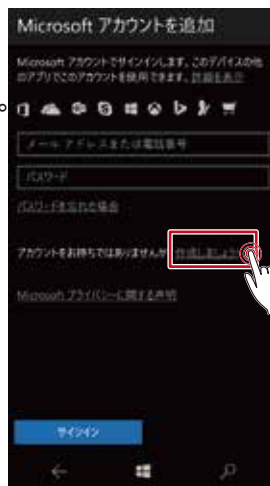
※[Microsoftアカウント]を新規に作成する場合の操作です。

入力フィールド以外の余白部分をタップして、[オンスクリーンキーボード]を非表示にします。



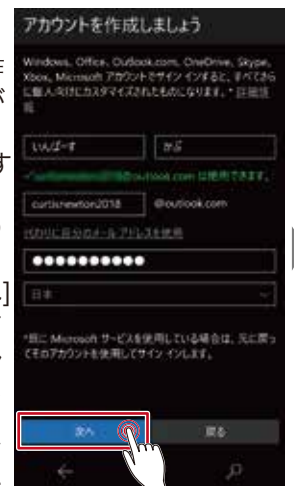
28A

[作成しましょう]をタップします。



29A

[アカウントを作成しましょう]が表示されます。[姓][名]、登録するメールアドレス、パスワードの各フィールドを入力して、[次へ]をタップします。入力したメールアドレスが既に入力している場合はメールアドレスのフィールドに戻りますので、別のメールアドレスを入力します。



30A

[セキュリティ情報の追加]が表示されます。[次へ]をタップします。



31A

[最も関連の高いもの]を表示されます。[次へ]をタップします。



32A

[お客様のアカウント保護にご協力ください]が表示されます。[次へ]をタップします。



33A

[Microsoftアカウントを使ってこのデバイスにサインインしますか?]
[次へ]をタップします。



34A

[完了]が表示されます。
[完了]をタップします。



35A

[アカウント]に戻ります。
[開始]をタップすると、操作は完了です。



電源のON/OFFとスリープ



初めて電源を入れる場合は、セットアップが必要になります。スタートアップガイドの28ページ **microSIMとmicroSDカードの取り付け** 38ページ **セットアップ** を参照ください。

2回目以降 本体の電源をOFFからONにする

1

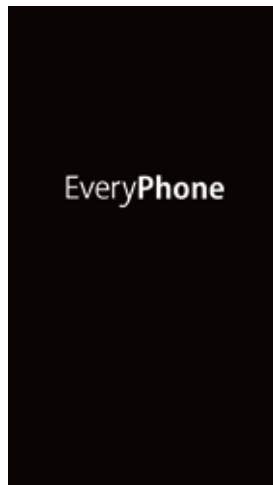
右側面の電源ボタンを5秒程、長押しします。



右側面部

2

起動がはじまり、
[EveryPhone]が表示されます。

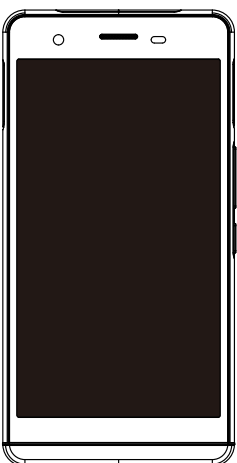


3

しばらくすると
スタート画面が表示されます。



2回目以降 本体の電源をスリープからONにする



1

右側面の電源ボタンを1秒押しします。



右側面部

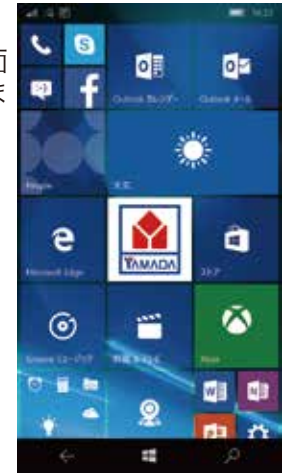
2

ロック画面が表示されますので、上に向かってスワイプします。



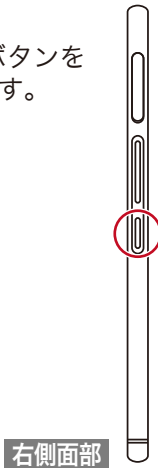
3

スタート画面に切り替わります。

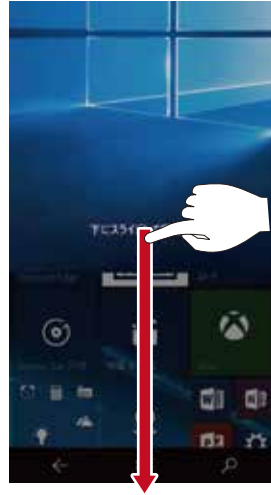


電源を OFF にする

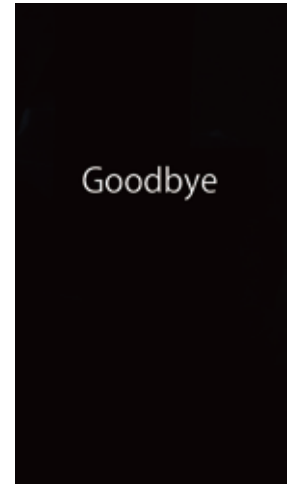
1
右側面の電源ボタンを
3秒以上押します。



2
ロック画面と
メッセージが
表示されます。
ロック画面を
下に向かって
スワイプしま
す。



3
[Goodbye]と
表示され、
電源がOFFに
なります。



スリープモード移行時間の設定

一定時間操作しない状態が続くと画面が一時的に消えて「スリープモード」となります。
スリープモードに移行するまでの時間は下記の手順で変更できます。

1
スタート画面の
右端に指を置
きます。



2
画面の右側から
左方向に向か
ってスワイプし
ます。



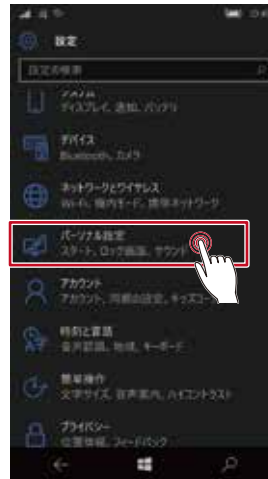
3
すべてのアプリ
画面が表示され
ます。
上方向にスワイ
プします。



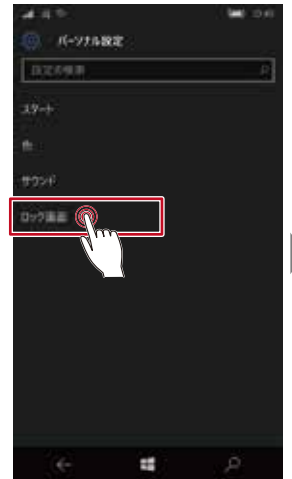
4
の下にある
[設定] をタッ
プします。



5
[パーソナル設定]
をタップします。



6
[ロック画面]を
タップします。



7
[画面タイムアウト] 下の時間表示部分をタップします。



8
時間の候補が表示されますので、タップして選択します。



9
[ホームキー] をタップしてスタート画面に戻ります。



PINを使う

PIN とは、4 桁以上の数字で、従来のパスワードの代わりに使用します。

パスワードは、どの端末からでもサインインすることができますが、PIN はPIN を設定した端末からでしかサインインすることができません。

特にキー入力を読み取るマルウェアに感染した場合、従来のパスワードを盗み取られると、別の端末からでもサインインされてしまいますが、PIN は盗み取られても、別の端末からではサインインができません。これに対して、従来のパスワードは、盗み取られるとどこからでもサインインされてしまいます。

Windows 10 ではサインインにMicrosoft アカウントを使用するために、パスワードが漏洩すると、第三者に不正なサインインを許すことになります。パスワードの漏洩を防ぐためにも、通常はPIN でサインインするようにして、パスワードの使用を抑えるようにしましょう。

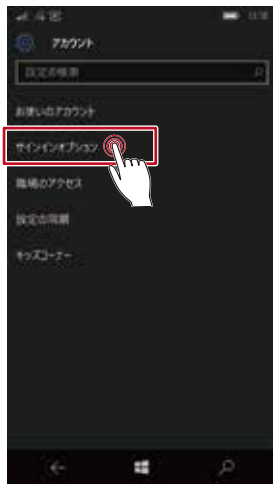
PIN を設定する

1
スタート画面 → [設定] 、あるいは [すべてのアプリ] → の下に表示されている [設定] をタップする。

2
[設定]が表示されます。
[アカウント] をタップします。



3
[アカウント]が表示されます。
[サインインオプション] をタップします。



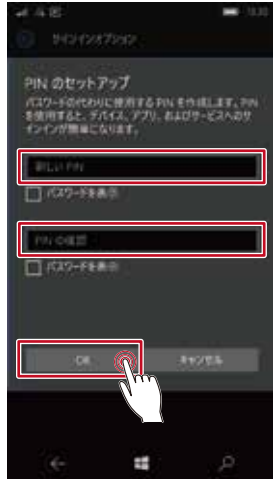
4
[サインインオプション]が表示されます。
[追加] をタップします。



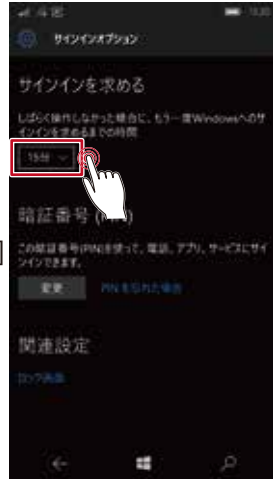
5
[Microsoft アカウントのパスワードを入力] 画面のパスワードを入力して保存をタップしてください。
[Microsoft アカウントのパスワードを入力] が表示された場合は、Microsoft アカウントのパスワードを入力して[保存]をタップします。



6
[PINのセットアップ]が表示されます。
[新しいPIN]と[PINの確認]を入力して、[OK]をタップします。



7
[サインインオプション]が表示されます。
サインインを求めるときの時間を [ロックしない] [毎回] [1分] [3分] [5分] [15分] から選択してタップすることができます。

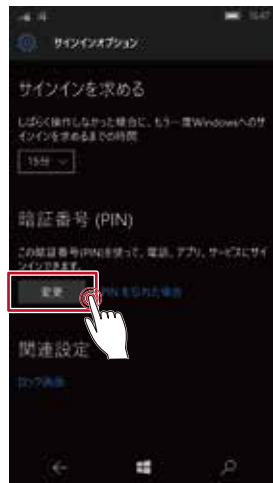


PIN を変更する

ここではPINを変更する手順を説明します。

1

PINを設定するの1～4の手順で[サインインオプション]を表示させます。



2

[暗証番号(PIN)]の[変更]をタップします。

3

[PINの設定]が表示されます。
[暗証番号(PIN)]
[新しいPIN]
[PINの確認]
の各フィールド
を入力して[OK]
をタップします。



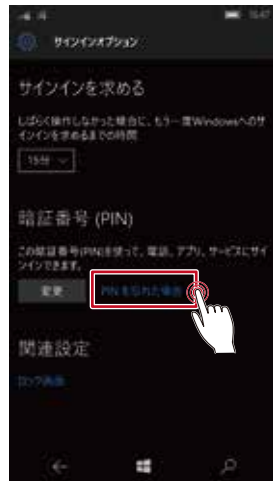
4

次にサインインする際は、新しいPINを入力します。

PIN を削除する

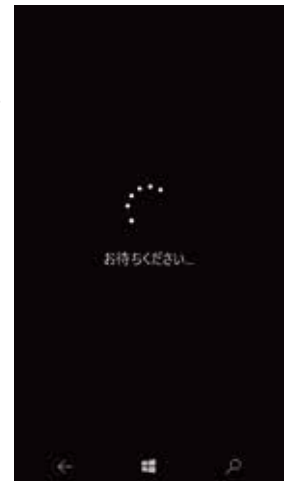
1

PINを設定するの1～4の手順で[サインインオプション]を表示させます。
[サインインオプション]が表示されたら[PINを忘れた場合]をタップします。



2

[PINをお忘れですか?]が表示されるまで待ちます。



3

[PINをお忘れですか?]が表示されます。
[続行]をタップします。



4

[Microsoftアカウントのパスワードを入力]が表示されます。
[パスワード]のフィールド
に表示されているMicrosoft
アカウントのパスワードを
入力します。



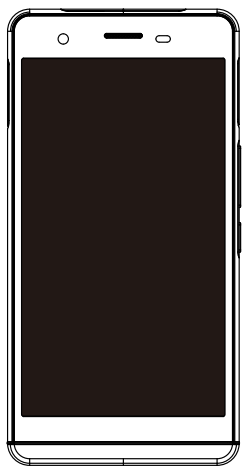
5

[PINのセットアップ]が表示されます。
[新しいPIN]
[PINの確認]の
フィールドに
何も入力せずに
[キャンセル]を
タップすると、
登録されていた
PINが削除され
ます。



ロック画面からセットアップしたPINでサインインする

PINを設定する で設定した時間以上操作をしないとロックされますので、下記の手順でセットアップしたPINを入力してサインインします。



1
右側面の電源ボタンを1秒押しします。



右側面部

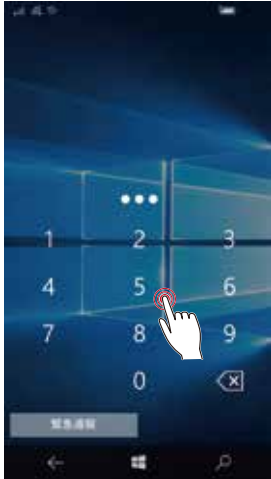
2
ロック画面が表示されますので、上に向かってスワイプします。



3
[PINの入力]画面が表示されます。



4
セットアップしたPINを入力してサインインします。




5
スタート画面が表示されます。



スタート画面とすべてのアプリ画面

スタート画面は、スタートメニューと、アプリのアイコンを並べた画面です。大きめのアプリアイコンが全面的に配置され、特にタッチでの操作がしやすくなっています。このアプリアイコンは[タイル]といい、アプリによっては、例えば、ニュース・天気・メール・フォトなどのように、最新の情報が動的に表示されるもの[ライブタイル]もあります。

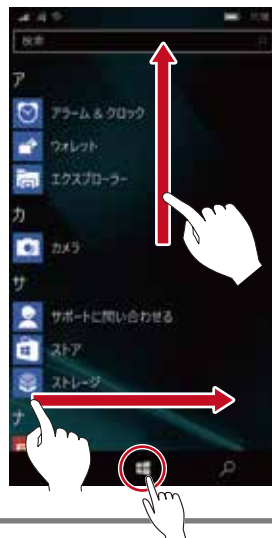
すべてのアプリとゲームはすべてのアプリ画面に表示されます。アプリ一覧を表示するには、スタート画面から上にスワイプするだけです。アプリ一覧では、上下にパンしてインストール済みのアプリを閲覧したり、アルファベットの文字をタップしてその文字のセクションにジャンプしたりすることができます。アプリ一覧は、アプリのダウンロードやインストールの状態を確認できる場所でもあります。

- スタート画面  の右端に指を置き、面の右側から左方向に向かってスワイプすると、すべてのアプリ画面に切り替わります。


スタート画面



すべてのアプリ画面



- 上方向にスワイプすると、すべてのアプリを確認できます。


- 画面左から右方向にスワイプ、または[ホームキー]  をタップすると、スタート画面に戻ります。

ピン留めとタイル

アプリ一覧画面にあるアプリをタイルとしてスタート画面に追加したり削除したりできます。また、タイルのサイズ変更したり、フォルダーにグループ化することもできます。これにより、スタート画面とお気に入りのアプリを整理することができます。

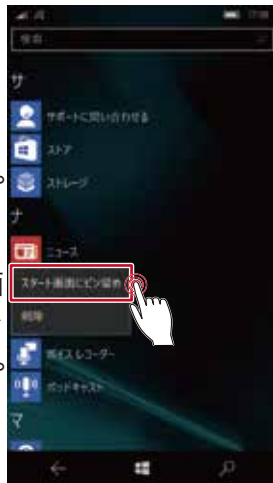
●アプリをピン留めする

タイルは、スタート画面にピン留めすることで、アプリ画面に移動しなくても、スタート画面から直接アクセスしたり、電話をかけたり、メッセージを送信することができます。

- 1 スタート画面  →[すべてのアプリ]画面を表示します。



- 2 スタート画面にピン留めしたいアプリを長押しします。表示されたメニューから、[スタート画面にピン留め]をタップします。





- 3 スタート画面にアプリのタイルがピン留めされます。



●ピン留めしたタイルを解除する

ピン留めしたタイルを取り消す、またはスタート画面からタイルを解除するには。

アプリ一覧の画面にあるアプリをタイルとしてスタート画面に追加したり削除したりできます。

[電話]  や [アラーム&クロック]  など、電話に付属している一部の重要なアプリは、削除することはできません。

1

削除したいタイルを長押しします。



2

[ピン留め解除]  をタップします。

このとき、スタート画面上の他のタイルはフローティング（タイルのサイズがひと回り縮まり、浮いている）状態になっています。



3

スタート画面からタイル表示が無くなったなら、画面の余白をタップします。これによりスタート画面上のタイルはフィックスされます。



解除したアプリはスタート画面から解除されますが、[すべてのアプリ]画面には残っています。

●タイルのサイズを変える

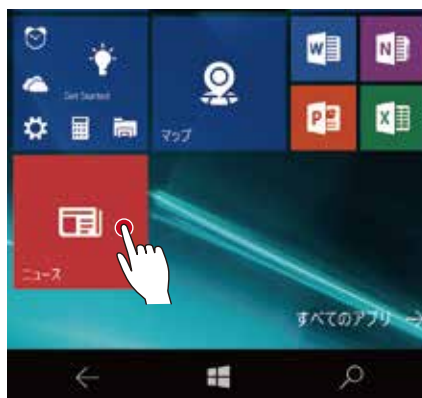
タイルは、標準サイズ・小サイズ・横長サイズ の順に3つの大きさに変えることができます。目的のサイズになるまで [タイルサイズ変更] 矢印アイコンをタップして行きます。




1

この状態が標準サイズです。

サイズを変えたいタイルを長押しします。



2


タイルがフローティング状態になります。
タイル右下の[タイルサイズ変更]  をタップするとタイルが縮小します。



目的のタイルサイズになったら、画面の余白をタップしてタイルをフィックスします。




3

このタイルサイズが小サイズです。
[タイルサイズ変更]  をタップするとタイルが拡大します。



4

このタイルサイズが横長サイズです。
[タイルサイズ変更]  をタップするとタイルが標準サイズに戻ります。



●タイルのレイアウトを変える

タイルは頻度やお気に入りにより、自由な位置に並べ替えることができます。

1

位置を変えたいタイルを長押しすると、スタート画面上のタイルがフローティング状態になり、タイル右側に丸いアイコンが表示されます。

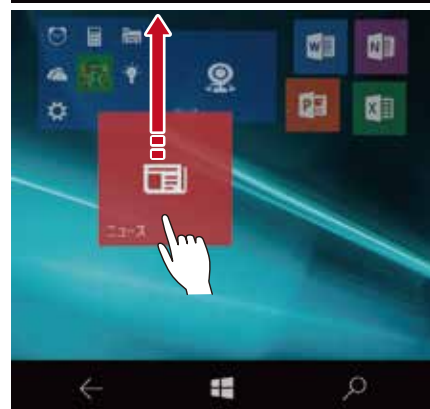


2

タイルをスライドして好みの位置に移動します。



このとき、他のタイルと重ならないように、タイルとタイルの間を移動させるようにします。タイルが重なるとアプリがまとまってフォルダーになってしまいます。



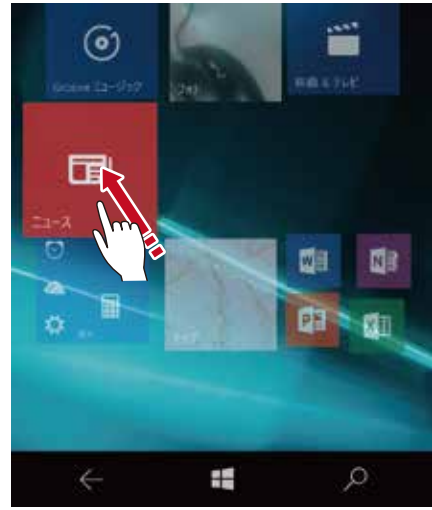
3

タイルを好みの位置に配置します。



タイルの移動先に既に別のタイルがあると、移動先にあったタイルは他の場所に移動されます。近くに空いている場所がない場合は、自動的にそのタイル用の領域が確保されます。この並べ替え作業を続けて、すべてのタイルを思いどおりに配置することができます。

配置変更が終わったら、画面余白をタップしてタイルをフィックスします。

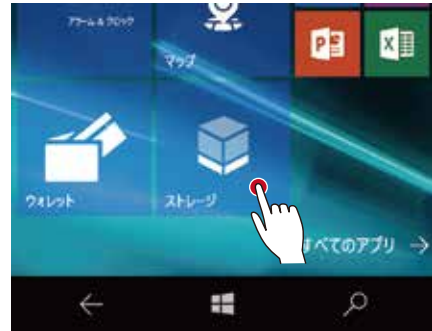


●アプリをフォルダーにまとめる

アプリは、フォルダーに入れてまとめることで整理することができます。

1

フォルダーに入れたいタイルを長押しします。
右側上下に丸いアイコンが表示された状態にします。



2

タイルをスライドして重ねるように移動します。



3

タイルをが重なる位置で指を離します。




4

タイルがフォルダーになりアイコンがアプリがタイルの中に収まります。



●フォルダーに名前をつける

1

フォルダーを長押しして、タイルをフローティング状態にします。タイル右側には丸いアイコンが表示されます。



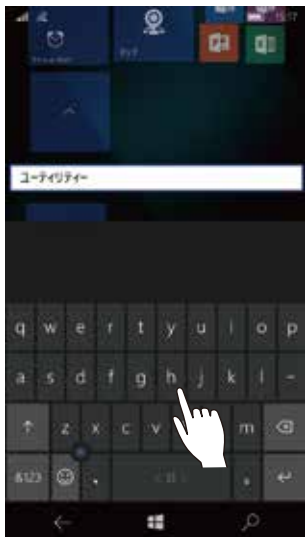
2

フォルダーにあるアプリタイルが外に表示されますので、[フォルダー名を指定]をタップします。



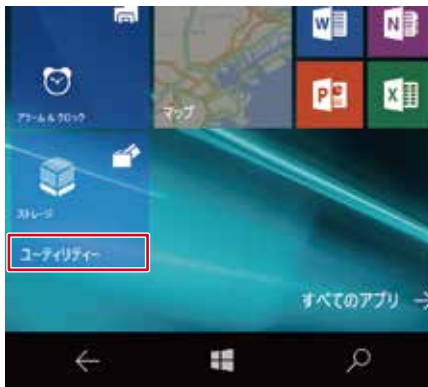
3

キーボードが表示されますので、フォルダー名を入力します。



4

フォルダータイルにフォルダー名が表示されます。



※キーボードについては **キーボード** を参照ください。

画面上部に表示されるアイコンの意味

Windows Phone の画面上部にある [ステータスバー] には、ネットワーク接続や信号の強度、バッテリー残量、時刻などに関する情報が表示され、すばやく確認できます。

ステータスバー



携帯ネットワークの信号強度

	非常に強い信号
	強い信号
	中程度の信号
	弱い信号
	非常に弱い信号
	極度に弱い信号
	電話が携帯データネットワークに接続していないため、信号がありません。
	電話は機内モードです。機内モードを有効にすると、携帯電話、Wi-Fi、FM ラジオ、Bluetooth、および NFC 共有がすべて同時にオフになります。(Wi-Fi、FM ラジオ、Bluetooth、および NFC 共有は別々にオンにすることができます。)
	SIM カードが見つかりません。
	SIM カードがロックされています。

携帯データネットワーク接続

G	GPRS
E	EDGE
3G	UMTS
4G	4G
LTE	LTE
H+	HSPA+/DC-HSDPA
H	HSDPA/HSUPA
1X	RTT
DO	EVDO
DV	EVDV

電話転送



電話転送がオンの場合に表示されます。

通知の停止時間



Cortana の設定で通知の停止時間をオンにすると表示されます。

ローミング



電話がローミング中で、ホーム携帯データネットワークを使用していないことを示します。

Wi-Fi 接続



最大の信号強度で Wi-Fi ネットワークに接続されています。



強い信号で Wi-Fi ネットワークに接続されています。



中程度の信号で Wi-Fi ネットワークに接続されています。



弱い信号で Wi-Fi ネットワークに接続されています。



携帯データネットワーク接続が Wi-Fi で他のデバイスと共有されています。



Wi-Fi 接続はデータの転送に使用されています。

Bluetooth



電話が Bluetooth デバイスに接続しているときに表示されます。

通知



使用可能な新しい通知があるときに表示されます。

運転モード



運転モードがオンの場合、表示されます。

着信音



着信音はオフで、バイブレーションはオンです。



着信音はオフで、バイブレーションはオフです。

位置情報



アプリが電話の現在の位置情報にアクセスすると表示されます。

バッテリー



バッテリーは充電中です。



電話は接続され、充電が完了しています。



バッテリーはフル充電状態です。



高バッテリー残量。



中バッテリー残量。



低バッテリー残量。



バッテリー残量がほとんどなく、充電が必要です。



バッテリー残量またはバッテリーの状態が現時点では不明です。



バッテリーセーバーがオンです。

仮想プライベートネットワーク (VPN)



社内のネットワークと接続を確立すると、どちらかが表示されます。

時計

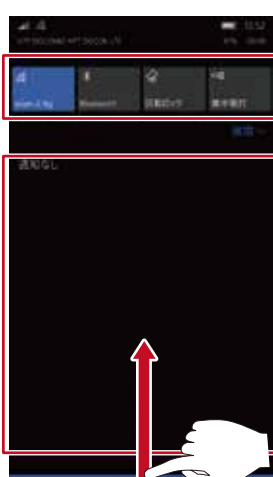
14:48 現在の時刻が表示されます。

アクションセンターと通知

画面上部から下にスワイプすると、アクションセンターと通知を表示します。



折りたたむへ/展開をタップするとアクションセンターの内容表示量を切替えられます。



画面下部から上にスワイプすると、基の画面に戻ります。

アクションセンター

ほぼどのような画面を開いていても、画面の上部から下にスワイプすると表示されます。アクションセンターの表示内容は、クイックアクション（深層にある設定場所）に直接アクセスして、すべての設定をスピーディーに制御できます。

通知

画面に通知が表示されたときは、通知を展開して瞬時に直接アプリを立ち上げ、詳細内容を把握したり、メッセージに返信するなど、特定の通知に対する必要なアクションがすぐに実行できます。

ここに表示される通知のほとんどの設定は、アプリ一覧に移動して、[設定] → [システム] → [通知とアクション] に移動することでアクセスできます。

アクションセンター



折りたたみ状態

① Wi-Fi



Wi-Fiのオン・オフを切替えます。

Wi-Fi オフ



Wi-Fi オン

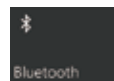


② Bluetooth



Bluetoothのオン・オフを切替えます。

Bluetooth オフ



Bluetooth オン



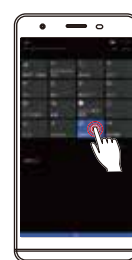
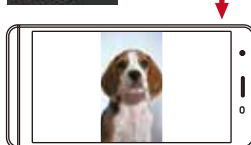
③ 回転ロック



写真やウインドウの場合、本体を回転させると画面の方向を自動的に維持しますが、[回転ロック]をオンにすることで画像を固定できます。



ロックオフ



ロックオン



④ 懐中電灯

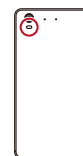


フライトを点灯して懐中電灯として使用できます。

懐中電灯 オフ



懐中電灯 オン



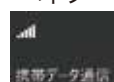
展開状態

⑤ 携帯データ通信



携帯データ通信のオン・オフを切替えます。

携帯データ通信
オフ



携帯データ通信
オン

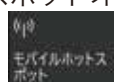


⑥ モバイルホットスポット



モバイルホットスポットのオン・オフを切替えます。携帯データネットワーク接続を他のデバイスと共有します。モバイルホットスポットをオンになっているときは、VPNまたWi-Fiを使用できなくなります。

モバイルホット
スポットオフ



モバイルホット
スポットオン

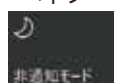


⑦ 通知



非通知モードがオンの間、Cortanaは電話とSMSメッセージを適切に処理し、その他の通知をオフにします。

非通知モード
オフ



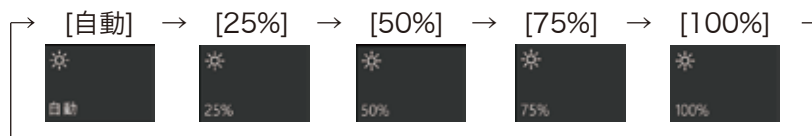
非通知モード
オン



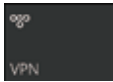
⑧ 画面の明るさ



アクションセンターでは、画面の明るさをクリックする毎に5段階の調整ができます。



⑨ VPN



コーヒESHOPにいるときに、会社のイントラネットのサイトに接続したり、会社のアプリを使用することが必要な場合があります。または、自分でアクセスする一部のインターネットサイトにVPNサービスを使用する場合があります。仕事でもプライベートでも、Windows PhoneでVPNを使用できます。VPNによって、Wi-Fiまたは携帯データネットワーク接続を使用した、会社のネットワークまたはインターネットへのよりセキュリティの高い接続が提供されます。

VPN オフ



VPN オン



⑩ 場所



位置情報サービスを利用することで、許可したアプリとサービスから位置情報や場所の履歴を要求できるようになります。これらの機能のオン・オフを切替えます。

場所オフ



場所オン



1
[場所]の設定は
スタート画面
→アプリ一覧で、
[設定] →
[プライバシー]
をタップします。



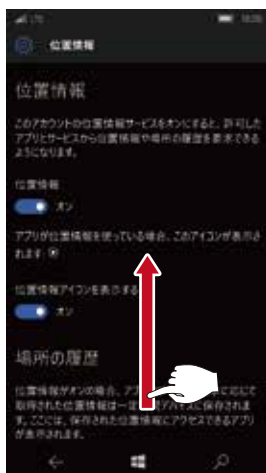
2
[位置情報]を
タップします。



3
[位置情報]の
スイッチを
オンにします。



4
[位置情報]の
スイッチがオン
になります。
画面の下方方向に
スワイプすると
位置情報を使用
するアプリの
スイッチが表示
されます。



4
位置情報を使
えるように
するアプリを
選んで、スイ
ッチをオンに
します。



⑪ 機内モード



機内モードは、電話上の携帯ネットワーク、Wi-Fi、Bluetooth を同時にオフにすることができる設定です。携帯ネットワーク接続を必要としない他のアプリ (音楽やビデオの鑑賞など) は引き続き使用できます。

携帯ネットワークをオンにするには、機内モードをオフにする必要があります。

機内モードオフ 機内モードオン



1

[機内モード] をタップします。



2

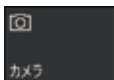
[機内モード] がオンになり、同時に携帯ネットワーク、Wi-Fi、Bluetoothがオフになります。



[機内モード] がオンでも、Wi-Fi、Bluetoothはオンにできます。



⑫ カメラ



[カメラ] をタップすると、カメラアプリが起動して、写真撮影、ビデオ撮影が行えます。

カメラオフ



写真モード




ビデオモード



※詳細は 5.カメラ+フォトをご覧ください。

⑬ すべての設定



[すべての設定]をタップすると、[設定]  の画面がダイレクトに開きますので、アクションセンターにある、各項目の詳細設定を行えます。



⑭ 接続



[接続]をタップすると、ワイヤレスディスプレイとオーディオデバイスの検索が始まります。



⑮ バッテリー節約機能




バッテリー節約機能が有効になると、バックグラウンドで動作する一部の機能がオフになります。例えば、メールやカレンダーの自動更新やライブタイトルに情報を表示する機能が中断されます。その分、消費電力が抑えられ、バッテリーを長持ちさせることができます。



バッテリー節約機能
オフ



バッテリー節約機能
オン



1
アクションセンターの[すべての設定]  → [システム] をタップします。

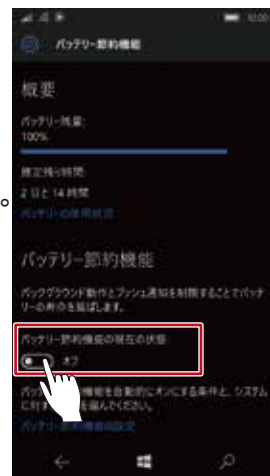
または、スタート画面  → アプリ一覧で、[設定]  → [システム] をタップします。



2
[バッテリー節約機能]をタップします。



3
[バッテリー節約機能の現在の状態:]のスイッチをオンにします。



⑯ ノート



[ノート]をタップすると[OneNote]がダイレクトに起動します。

文字を入力できるだけでなく、さまざまな種類のデータをそのままの形式で貼り付けたり、収集しておくことで、あらゆる情報をひとつにまとめておくことができます。

キーボード

入力可能な任意の場所をタップすると、キーボードが自動的に表示されます。このキーボードのキーを使用して、さまざまな操作を行うことができます。QWERTY 並びの英文キーボードがデフォルトになっています。

QWERTY 小文字

大文字へ (Shift/ (長押し)CapsLock)

数字へ (&123)

絵文字へ (絵文字)

Delete

Enter

(スワイプ) ENG(US) へ (<日>)

(長押し)カーソル

QWERTY 大文字

小文字へ (&123)

絵文字へ (絵文字)

カーソル

QWERTY 数字

小文字へ (abc)

記号へ (記)

絵文字

小文字へ (abc)

下段タブで絵文字グループを選択

QWERTY 記号

小文字へ (abcd)

下段タブで記号 1/ 記号 2/ 特殊文字を選択

日本語 10 キーのキーボードを追加

携帯電話で使われている日本語 10 キータイプのキーボードを追加したい場合は、下記の手順で追加できます。

1
スタート画面 → アプリ一覧で、**[設定]** をタップします。



2
[時刻と言語] をタップします。



3
[キーボード] をタップします。



4
[+ キーボードを追加] をタップします。



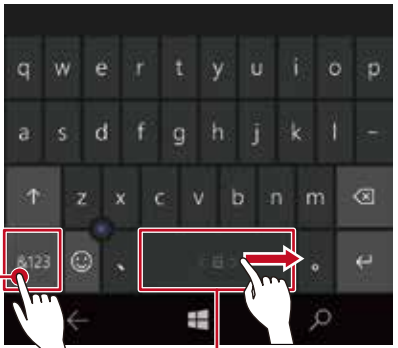
5
最下段にある **[日本語10キー]** にチェック を付けて、**[OK]** をタップします。



6
[日本語10キー] の文字が追加されたのを確認してください。
[スタート画面] をタップしてスタート画面に戻ります。




QWERTY 小文字




(長押し) → (A) → (スワイプ) → 10キーひらがなへ

10キー数字




(長押し) → (A) → (スワイプ) → QWERTY小文字へ

10キーひらがな



10キー数字へ
カーソル(後ろへ)
絵文字へ
(スワイプ) → QWERTY小文字へ

10キー小文字







(スワイプ) → QWERTY小文字へ
10キー大文字 / 10キー小文字

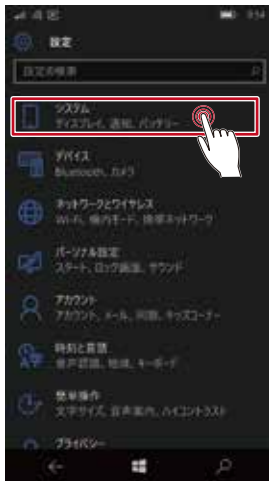
EveryPhoneの初期化（電話のリセット）

⚠️ 注意

この操作を行うと、EveryPhone にダウンロードしたアプリや、保存されているデータはすべて消去されて、ご購入時の状態に復元されます。必要なデータはあらかじめバックアップをとってからこの操作を行ってください。

1 スタート画面  の[設定]  をタップするか、スタート画面  →[すべてのアプリ]→[設定]  をタップします。

2 [設定]が表示されます。
[システム]をタップします。



3 [システム]が表示されます。
[バージョン情報]をタップします。



4 [バージョン情報]が表示されます。
画面を上方向にスワイプして、画面下側に移動します。



5 [バージョン情報]の一番下にある[電話のリセット]をタップします。



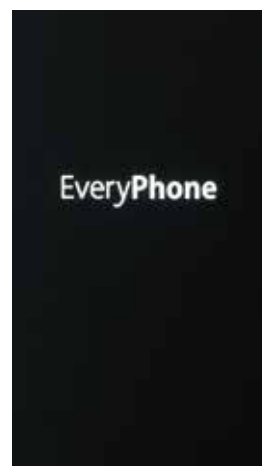
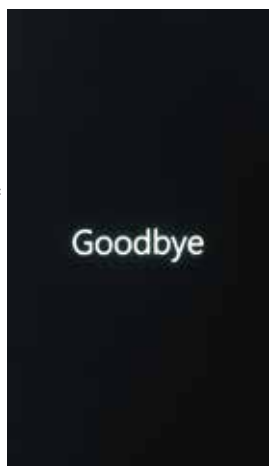
6 [警告!]が表示されます。
[はい]をタップします。



7 [続行してよろしいですか?]が表示されます。
[はい]をタップします。



8 EveryPhoneの初期化が始まります。
[ようこそ]が表示されるまで待ちます。



9

[ようこそ]が表示
されます。

以降の手順は、

セットアップ

2 から参照して
ください。

